

【目的】

デフフットボールやデフスポーツ活動が希薄な地域で聴覚障害児のためのデフフットボール巡回指導を行うプロジェクトです。このプロジェクトは、聴覚障害児にとってフットボールは単なる運動ではなく、社会参加やコミュニケーションの手段でもあります。フットボールを通じて、聴覚障害児が自信や自己肯定感を持ち、心身の成長を促進することを目的としています。

具体的には、2県（宮城県・福島県）各3回の指導を行います。指導は、デフフットボールの基本技術やルールを教えるだけでなく、チームワークやリーダーシップ、コミュニケーション力を養うことも重視します。また、年間3回の体験を通して、聴覚障害児の運動への興味や好奇心を高め、運動習慣の定着につなげます。

聴覚障害児にとって貴重な機会となるとともに、地域社会や一般社会にも貢献します。聴覚障害児がフットボールを楽しむ姿は、地域の人々に感動や共感を与えます。また、聴覚障害児が一般社会に積極的に参加することは、社会の多様性や包摂性を高めることにもつながります。

そして聴覚障害児が地域のフットボール教室で活動が可能になる為に、地域のフットボール関係者にもこの事業に関わって頂き障害理解を深め、地域で聴覚障害児がフットボール受入れ体制を整える基盤作りとします。

【実施内容】

■教室見学・講習「聴覚障害児への指導理解と可能性」

日時：2024年1月27日(土) 13時～16時半

場所：宮城県立貞山高等学校 体育館及び会議室

費用：無料

持物：動きやすい服装・室内履き・水分・タオル・筆記用具等

内容：

- (1) 13時～14時半 聴覚障害児へのフットボール指導見学（一部指導補助の可能性あり）
- (2) 14時45分～16時45分 講話

日本ろう者サッカー協会代表理事及び監督等による「聴覚障害がある選手育成」についての現況と今後の展望について講話（予定）

対象：聴覚障害児者への指導に興味あるサッカー関係者等

■見学参加自由（見学及び指導補助可能）

- ① 1月13日(土) 11時～12時半

デフキッズサッカー教室

松森フットサルパーク

- ② 2月3日(土) 13時～15時

デフキッズ+地域児童サッカー教室

松森フットサルパーク

申込はこちら

【参加申し込み】

参加希望者は右記QRコードよりお申込みください。

一般社団法人 日本ろう者サッカー協会

事務局 松原 rieko.matsubara.jdfa@outlook.jp

